

## カリフォルニア勤労機会及び子供に対する責任 ( カルワークス ) セーフティ・ネット及び一定の子供のみの案件に係る重要な情報

あなたの家族のための養育費に係る規則が変更されました。あなたは、ご自身の子供 ( 達 ) のためにみにカルワークス現金援助を受領されています。適用される変更の内容は、次のとおりです。

- あなたの養育費に係る権利が郡に移転されることはありません。しかし、所管の児童養育費徴収局 ( LCSA ) との間で養育費案件を設定することはご自身及び子供にとり有益な点があります。
- あなたの子供 ( 達 ) の親権を有さない親を探し出すこと、又はあなたの子供 ( 達 ) について親子関係を確定することを含めたLCSAの養育費サービス利用することを希望されない場合でも、あなたの補助の額が変更されることはありません。
  - 親権を有さない親を探し出すこと、及び親子関係を確定することは、将来、必要となったとき、養育費を徴収することに役立ちます。また、
  - 将来、あなたが子供 ( 達 ) の案件に係る現金補助の適格者となるとき、養育費に係る異なる規則が適用されことになる場合があります。
- あなたは、親権を有さない親があなたに提供する、又はLCSAがあなたのために徴収する養育費の金銭をすべて保っていることができます。郡当局に引き渡す必要はありません。
- 養育費の受領には多様な方法があります。養育費を郡に徴収させてからLCSAに自分たちに送付させる方々もあれば、NCPから直接受領される方々もあります。
  - すでにLCSAとの間で継続中の養育費案件がある場合は、あなたの子供の養育費をご自身のために徴収させるとについて改めて何かする必要はありません。
  - 養育費を受領する方法の如何に拘わらず、受領された養育費の額及び受領日をご記録ください。あなたの案件について所得報告規則に基づき義務付けられる場合は、郡当局に対し、受領された養育費の額について報告する必要があります。
- LCSAとの間で継続中の養育費案件がない場合、必要に応じて、子供の親子関係を確定し、あなたの子供の養育費を徴収のうえ送付させるためには、LCSAに対し養育費サービスを申請しなければなりません。郡当局は、このような手続について手助けすることができます。
- LCSAが徴収のうえあなたに送付する養育費であなたの家族に支払われた補助を返済する必要はもはやありません。従って、成人に係る60か月間のカルワークスの制限時間に係る除外はもはや適用されないこととなります。
- あなたに養育費所得がある場合、カルワークスの対象であるあなたの子供 ( 達 ) に関し、補助ユニット ( AU ) に属する一名の子供を擁する場合は、毎月当初100ドルについて、また、AUに属する二名以上の子供達を擁する場合は、毎月当初200ドルについて所得非算入となります。残額がカルワークス補助に不利な形で所得計上される可能性があります。
- カルフレッシュも受領されている場合、あなたの養育費所得は、カルフレッシュの給付の額を計算するために使用されることになる場合があります。

質問がおありの場合は、速やかに郡当局宛にお電話ください。